



- ◆ 児童書コーナーリニューアル1
- ◆ 【特集】読書バリアフリー〔設備・資料紹介〕他2
- ◆ [コラム：図書館と私]看護学科4年生 他3
- ◆ 情報センターからのお知らせ4

児童書コーナーリニューアル

多人数への読み聞かせなどに有用な、「大型絵本」が情報センターの蔵書に加わり、棚の入れ替えと同時に児童書コーナーがリニューアルされました。

絵本・児童書・紙芝居等の場所は以前と変わりませんが、棚の上のスペースにアクリルパネルが増設され、児童書展示コーナーが新設されました。児童書の展示は1～2か月に一度、図書担当および児童書担当が選書しています。

大型絵本は、大型本の専用書架ではなく、児童書の棚にまとめ、分かりやすく配置しました。

大型絵本には貸出専用のバッグ※もありますので、必要な方はカウンターまでお声がけください。

大型絵本は今後も少しずつ増えていく予定です。大型絵本に限らず、絵本・児童書・紙芝居等、実習や学習に必要な資料があれば、情報センターで配布している「購入希望」用紙にリクエストをご記入の上、カウンターまでお持ちください(学内者のみ)。

また、児童書は保存書庫にもたくさん所蔵があります。OPACで検索して、所在が「保存書庫」の資料をご利用になる時は、記載台に備え付けの保存書庫資料請求票に記入の上、カウンターまでお申し込みください。

※数に限りがあります。専用バッグが無い場合も大型絵本を借りることができますが、資料の取り扱いには十分ご注意ください。



【写真左】大型絵本棚。児童書コーナーの奥
【写真中央】児童書展示コーナー
【写真右】貸出用バッグと大型絵本

【特集】

読書バリアフリー [設備・資料紹介]



「バリアフリーを学ぶ資料はたくさんあるけれど、「バリアフリー」に対応した資料はある？」

数は多くありませんが、情報センターには「読書バリアフリー」に対応した蔵書があります。

パソコンやスマホで簡単に検索できるようになる前に登録された資料もあるため、OPACで検索するときには少し工夫が必要です。

【検索例】

- 点字で本文が書かれている資料を読みたい→「てんじ」でも検索
- 大活字本を読みたい→「大きな活字」、「大」「活字」で区切るなど

情報センターでは、今後も読書バリアフリーに対応した資料が増える予定です。ぜひ皆さんも「バリアフリー」の資料を手にとってみてください。



【資料紹介】



【さわる絵本・点字絵本】

盛り上げ印刷を用いて「さかな」部分を触って楽しめるように作られたさかな図鑑。デザインが秀逸。

資料ID:1001494159
「さわってたのしいレリーフブック さかな：てんじつき」

【設備】

【写真上】拡大読書機（1台）

資料をモニタに拡大して表示する補助具。白黒反転や不要な部分をマスクする機能などさまざまな機能があり、どなたでも使用できます。※機械の起動に数分かかります



No Image



【大活字本】

公共図書館等に取り扱いが多く、高齢者にも人気がある。情報センターでは文学等の大活字本を数冊所蔵している。

資料ID:1000470770
「江戸川乱歩集」
くらしっくミステリーワールド：大きな活字で読みやすい本 オールルビ版



【LLブック】

図や写真、ピクトグラムでやさしく読める本。読書が困難な大人向けに制作されている。「LLブック」で検索しよう。

資料ID:100149696
「マシロさんとユウリさんの 今日もきちんと身だしなみ」

国立国会図書館デジタルコレクションリニューアル 大型モニタで閲覧できるようになりました

昨年12月に国立国会図書館デジタルコレクション(以下デジコレ)がリニューアルされ、持っている画像をブラウザにドロップして目当ての資料を探せる[画像検索](#)や、検索窓に[本文の一節を入力するだけで](#)資料の候補を検索してくれる機能など、より充実した検索機能がリリースされました。

デジコレはインターネットに接続できる環境があればどこからでも閲覧することができますが、情報センターのデジコレ専用PCでは、より多くの資料を閲覧できる「[送信サービス](#)」を利用することが可能です(学内者のみ)。

また、先日、情報センター所長 延原弘章先生からデジコレ閲覧用に大型モニタを寄贈していただき、大画面で貴重な資料を閲覧できるようになりました。どうぞご活用ください。

※資料の出力についてはカウンターまでご相談ください(送信サービスの資料のみ)。



ログインなしで閲覧可能

送信サービスで閲覧可能

国立国会図書館内限定

皆さんは、図書館を活用していますか？

私が入学したのは2019年。まだコロナ禍前、ちょうど平成から令和に代わる年でした。小さい頃から本が好きで、図書館は身近な存在。入学当初、埼玉県立大学の図書館は、「情報センター」という名前であると知り、「かっこいい！」と思ったのを思い出します。また、専門職を育成している学校らしく、専門書が多く並んでいたのが印象的でした。私が1年生の頃は、図書館で勉強している学生の姿も今より多く、朝早くから夜遅くまで、ずっと学生が勉強している、地域の方も利用されている、というのが日常の光景でした。

2年生になり、コロナ禍に突入。図書館も、社会の状況に合わせて、閉館。その頃は、授業の予習などで、よく電子書籍のお世話になりました。図書館では、以前から電子化を進めており、家で参考書を見ることができるようになりました。電子書籍については、利用する側として、今後も増えていくと便利だと思っています。

そして、図書館にあるのは、本や学習スペースだけではなく、学生にとって力強い味方がいます。それは、図書館の職員の方々です。私も、学生として、レポートを書く際や、卒業研究の際に、自分の資料の探し方では資料が足りない、見つからない時などに、職員の方の知恵を拝借し、数多くの資料に行き当たるという経験をしました。また、学生スタッフとして働いてみて、職員の方々は、学生にとり、なくてはならない縁の下の力持ち的存在であるということを実感しました。図書館を利用するすべての人たち、特に学生にとって最適な図書館でありたい、そのためにみんなが図書館に何を望んでいるかを知りたい、という熱意や姿勢を感じました。学生スタッフの意見にもよく耳を傾けて下さいました。図書館の入り口近くには、学生スタッフが意見を出し合って考えた企画の中から採用された展示がされています。大小2つあるのですが、皆さんは気づかれましたでしょうか。もし、見たことがないという方がいまし

たら、一度、見てみて下さい。皆さんと同じ学生が考えたテーマと、それに関連する本です。

私は、図書館は、知恵の宝庫であると思っています。参考書などを見るのがメインの使い方かと思いますが、時には授業から離れて、一般書を読むのも面白いと思います。特に、まだ大学に入りたての1年生にお勧めしたいです。方法は、簡単です。いつもは行かない書棚のところを歩いてみるだけです。きっと、「これ面白そう」というものに出会えるはず。目的を持って勉強している皆さんが、目的を持たずに図書館を探索してみる。きっと、素敵な本との出会いが、皆さんを待っているでしょう。なぜ一般書も勧めるのか。それは、堅い言葉でいえば教養を深められるから。易しい言葉でいえば、視野が広がるからです。それは、皆さんの宝になります。県大の図書館が、今後も皆さんに愛され続けるよう願っています。

執筆：看護学科4年生(学生スタッフ)

学生スタッフ おすすめ本



本日は、お日柄もよく

原田マハ著

資料ID: 100149751

所在: 文庫

請求記号: 913.6 || ハ

ISBN:

9784198937065

今年度 卒業する方へ

卒業後も情報センターを
ご利用ください。

- * 情報センターには卒業生専用PC4台、プリンター1台があり、メディカルオンライン、医中誌Webなどの一部データベースも利用可能です。
- * 資料の貸出は2週間5冊までとなります。
- * 卒業後に卒業生用のグリーンの利用証を作ることができます。2種類あり、どちらを作るかは任意です。申込の際は、住所が確認できる身分証明書をご持参ください。
 - ◆ 写真つき利用証(要写真3×3cm)……入手以降の来学手続が不要。1週間ほどで作成可能。仮利用証発行中も情報センターを利用できます。
 - ◆ 写真なし利用証……即日発行可能。利用ごとに警備員室での来学手続が必要です。

情報センターからの お知らせ



2/1(水)より、春季長期貸出が始まりました(学内者のみ)。
春休み中の学習・研究にお役立てください。

◇一部の学外者(医療従事者等)の利用再開について

2/1から、一部の学外者(医療従事者等)を対象に[事前予約制](#)で利用が再開されました。

※一般の方はご利用になれません。

利用申込・手続きに関する最新の情報・詳細は、情報センターHPをご参照ください。

◇春季長期貸出について(返却期限4/10)

● 学部生 : 2/1~3/27 の期間に貸出した資料

● 教職員・院生 : 2/1~3/13 の期間に貸出した資料

長期貸出期間に貸出した資料は、延長することができません。予めご了承ください。

◇情報センターの利用について(休講期2/18~)

館内利用可	学部生・大学院生・教職員・卒業生 一部の学外者(医療従事者等・事前予約制)
開館時間	月~土: 9:00~17:00 日曜日: 休館 ※その他の休館日は情報センターHPの開館カレンダーを参照
来館時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 来学時はマスク着用。体調不良時は来学しないこと 学生証・情報センター利用証等を必ず持参すること

◇貸出冊数と期間 ※返却期限の延長は、次の予約が入っていなければ1回のみ可。雑誌は貸出対象外

	冊数	期間	貸出手続きに必要なもの
教職員・院生	15冊	28日	教職員証または学生証
学部生	10冊	14日	学生証
卒業生	5冊	14日	情報センター利用証(卒業生用)
一部の学外者(県内在住・ 在勤の医療従事者等)	3冊	14日	情報センター利用証(学外者用)



雪の日の連携と統合の丘
2022年2月撮影

情報センターカレンダー

休館日		8:30~21:30		8:30~18:10		9:00~17:00
-----	--	------------	--	------------	--	------------

【最新の開館情報は学内メールまたはOPACで】

2023/2/3 現在

- 急な変更となる場合がありますので、来館される際には、学内メールもしくはOPACのお知らせ欄をご確認ください。
- 学内メール>情報センターHP>OPACの順で情報が更新されます(半日~数日程度のタイムラグがあります)。



2023年 2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

埼玉県立大学 情報センター通信

2023.2 No.59

埼玉県立大学情報センター編集・発行
〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
TEL: 048-973-4122 E-mail: tosho@spu.ac.jp
<https://www.spu.ac.jp/library/>